



2026年4月14日

各位

会社名 株式会社 ALiNK インターネット  
代表者名 代表取締役 CEO 池田 洋人  
(コード: 7077、東証グロース)  
問合せ先 執行役員 田中 一明  
(TEL. 03-6907-1508)

## 2026年2月期通期業績予想と実績値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年10月14日「第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました2026年2月期(2025年3月1日~2026年2月28日)の通期の業績予想と本日公表の実績において差異が生じたことを下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績について

通期連結業績予想と実績値との差異(2025年3月1日~2026年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	962	△132	△103	△79	△43.72
実績値(B)	1,015	△94	△63	△272	△150.79
増減額(B-A)	53	37	39	△193	
増減率(%)	5.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2025年2月期)	888	43	62	57	31.73

#### 2. 個別業績について

通期個別業績予想と実績値との差異(2025年3月1日~2026年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	721	21	45	24.91
実績値(B)	729	58	△347	△192.17
増減額(B-A)	8	37	△392	
増減率(%)	1.2	177.4	—	
(ご参考)前期実績 (2025年2月期)	741	136	132	73.16

#### 3. 差異及び修正の理由

最新の実績と後述の特別損益の計上等を踏まえた結果、当期純利益が2025年10月14日に公表いたしました2026年2月期の通期業績予想を下回る結果となりました。

#### 4. 特別損失の計上理由

当社子会社である株式会社エンバウンドでは、当初の事業計画において同社が開発する「ぼか活アプリ」を課金アプリとして展開し、直接的な課金収益の獲得を目指しておりました。

一方で、同社が当社グループに参画し、事業を推進していくなかで、グッズ販売やイベント収入等、「推し活」市場における潜在的な需要が当初の想定以上に大きいことが明らかとなりました。

これを踏まえ、当社グループとしては、現時点ではアプリ単体での収益化よりも当該アプリを無料展開することでユーザー基盤の拡大を優先し、グッズ・イベント等を含めた事業全体での収益向上を図る方針といたしました。これは、短期的なアプリ課金収益の獲得ではなく、中長期的な顧客価値の最大化を重視した収益モデルへの転換であります。

こうした戦略転換により、同社に対する投資価値は、当初の事業計画に織り込んでいたアプリ課金収益の獲得を前提とした収支見通しとは異なるものとなったことから、減損損失を計上したものであります。

今後は、当該戦略のもとで事業基盤の拡大を進め、収益構造の強化に取り組んでまいります。

#### 5. 特別損失の内容

対象：連結貸借対照表に計上しているのれんのうち子会社の超過収益力相当分の金額  
176 百万円

なお、個別財務諸表においては、上記ののれんにかかる特別損失を計上しておりませんが、子会社に対する投資額（子会社株式）274 百万円の評価損、および子会社に対する長期貸付金に対応する引当金繰入額 98 百万円をそれぞれ特別損失として計上しております。

以 上